

【投資先企業 株式上場のお知らせ】 イノバセル株式会社が東証グロースに新規上場

ミライドア株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：澤田 大輔、以下「ミライドア」）が運営するあすかイノベーション投資事業有限責任組合（以下「あすかイノベーションファンド」）の投資先企業であるイノバセル株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役 Co-CEO：ノビック・コーリン、シーガー・ジェイソン、以下「イノバセル」）が2026年2月24日に東証グロースに新規上場いたしましたのでお知らせします。

innovacell

◆イノバセル株式会社について

イノバセルは、再生医療・細胞治療を通じて人々の健康とQOL向上を目指し、失禁の根本治療に特化した自家細胞治療製品を開発している企業です。同社のICEF15（便失禁（切迫性便失禁）を対象とした自家骨格筋由来細胞を用いた製品で、日欧国際共同第III相試験を進行中です。2000年にオーストリアで創業し、2021年に日本を本拠地として再編したバイオベンチャーとして、15年以上のGMP製造経験と複数の臨床試験実績を基盤に、ICES13（腹圧性尿失禁）やICEF16（漏出性便失禁）も推進しています。患者さま自身の細胞（自家細胞）を使った革新的アプローチで、安全性と有効性を追求します。日本のみならず将来的には世界展開を加速させ、失禁に苦しむ多くの患者さまのQOL向上と、再生医療市場の活性化に貢献します。

<投資先企業概要>

商号 イノバセル株式会社
代表取締役 Co-CEO ノビック・コーリン、シーガー・ジェイソン
本社所在地 東京都品川区上大崎三丁目5番11号 目黒ヴィラガーデン5階
設立日 2021年1月
証券コード 504A 東証グロース
U R L <https://www.innovacell.co.jp/>

◆あすかイノベーションファンドについて

(1) 投資目的

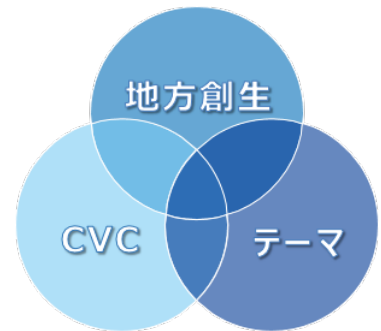
あすか製薬及びグループ企業との事業シナジーが期待されるスタートアップ企業への投資を通じた「戦略的リターン」の確保を目的に投資を行います。

(2)投資テーマ

- ①月経、不妊、更年期障害に関する課題解決を狙うスタートアップ
- ②医薬品研究において新規モダリティ、ドラッグデリバリーを研究しているスタートアップ
- ③新規デジタルヘルス、アプリ開発を行っているスタートアップ
- ④アニマルヘルス、診断薬ビジネスを行っているスタートアップ

◆ミライドアについて

地域のベンチャー企業を支援するための「地方創生ファンド」、事業会社のオープンイノベーションを促進するための「CVC ファンド」、特定の投資領域を掲げ、業界の活性化を支援する「テーマ型ファンド」に取り組んでいます。また、資金を投入するだけでなく、長期的な事業継続に向け、事業育成、人材育成、事業コンサルティングなどの支援を行っています。



商 号 ミライドア株式会社
AI フュージョンキャピタルグループ株式会社
(東証スタンダード 証券コード 254A) 100%子会社
代表取締役会長兼社長 澤田 大輔
本 社 所 在 地 東京都港区六本木一丁目9番9号
U R L <https://www.fvc.co.jp/>

※当社では上場承認時にはリリースを出さず、上場時点でリリースを出す方針です。

本件に関するお問い合わせ

ミライドア株式会社 担当：投資本部
メール：fvc-pr-tokyo@fvc.co.jp